



2025年12月12日

各 位

会 社 名 ハンワホームズ株式会社  
(コード番号 275A 名証ネクスト)  
代表者名 代表取締役社長 鶴厚志  
問合せ先 執行役員経営管理部部長 眞國慶多  
T E L 072-485-0102  
U R L <https://www.hanwa-ex.com>

### 第三者割当増資の結果に関するお知らせ

2025年10月9日及び2025年10月29日開催の当社取締役会において決議いたしました当社普通株式57,000株の第三者割当による募集株式発行(以下「第三者割当増資」という。)につきまして、割当先であるフィリップ証券株式会社より 当社普通株式57,000株の割当に応じる旨の通知がありましたので、お知らせいたします。

当社では、当社普通株式の名古屋証券取引所ネクスト市場への上場に伴う公募による募集株式発行に関連して、当社普通株式を借り受けたフィリップ証券株式会社を売出人として、当社普通株式57,000株の売出し(以下、「オーバーアロットメントによる売出し」という。)を行いました。

本第三者割当増資は、このオーバーアロットメントによる売出しに関連して、フィリップ証券株式会社が当社株主である鶴厚志より借入れた当社普通株式の返却を目的として決議されたものです。

#### 1. 募集株式の発行概要

(1) 発行株式数	当社普通株式	57,000株
(2) 払込金額	1株につき	金 212.50円
(3) 払込金額の総額		12,112,500円
(4) 割当価格	1株につき	金 248.40円
(5) 割当金額の総額		14,158,800円
(6) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項		
	増加する資本金	1株につき 金 124.20円
	増加する資本準備金	1株につき 金 124.20円
(7) 割当先及び割当株式数	フィリップ証券株式会社	57,000株

(8) 申込株式数単位 100 株

(9) 申込期日 2025 年 12 月 16 日 (火曜日)

(10) 払込期日 2025 年 12 月 17 日 (水曜日)

(注) 払込金額は会社法第 199 条第 1 項第 2 号所定の払込金額であり、割当先より払い込まれる金額は割当価格（名古屋証券取引所ネクスト市場への上場に伴い発行した株式の募集並びに株式の売出しの引受価額と同額）となります。

## 2. 本第三者割当増資による発行済株式総数及び資本金の推移

現在の発行済株式総数	2,380,000 株
(現在の資本金	金 77,196,000 円)
増資による増加株式数	57,000 株
(増加資本金	金 7,079,400 円)
増資後発行済株式総数	2,437,000 株
(増加後資本金	金 84,275,400 円)

## 3. 手取金の用途

今回の第三者割当増資による手取概算額 14,158,800 円につきましては、公募による新株式発行による手取概算額 88,392,000 円とともに、2025 年 11 月 7 日に公表した「有価証券届出書の訂正届出書」に記載のとおり、全額を 2026 年 2 月期末までに設立予定の当子会社（仮称：ブリッジパークプロジェクトグループ株式会社）の公園施設開発工事に伴う融資金の一部に充当する予定です。当該子会社は、当社と帝燃産業株式会社とのジョイントベンチャー企業となり、「りんくう公園（中地区）」における、施設の企画、設計、施工及び開業後の施設運営、管理業務を行う企業体となります。本事業は 2024 年 12 月大阪府の Park-PFI 事業「りんくう公園（中地区）」に当社を代表企業とし、帝燃産業株式会社、株式会社アヴァンチ大阪を構成員とするブリッジパークプロジェクトグループを事業予定者に決定し、2027 年 4 月の公園開設及び施設開業予定となっております。当該子会社においては、公園施設の開発工事資金の一部に充当する予定です（2026 年 4 月～2027 年 3 月支出予定）。また、施設開業に向けた資金において、手取り資金以外は自己資金に加え、金融機関からの借入、各種補助金収入を充当する予定です。なお、上記調達資金は、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

### <大阪府の Park-PFI 事業「りんくう公園（中地区）」>

本事業は、府営公園として都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park-PFI）を活用し、新たな公園の整備・公募公園施設の管理運営を行うものです。「うみとまちに橋を架け、経済、文化が循環し適切な投資が生まれる、街づくりを目指した公園を創り、責任を持って持続的に運営、関係人口増加を担う HUB の創出」を事業コンセプトとしています。今後の事業

拡大において、Park-PFI 事業の企画から運営管理まで行うことで、Park-PFI 事業の他社案件への参画、法人施設の受注拡大に繋がるものと考えております。

なお、上記調達資金は、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。

以上